

Q：代替エンドポイントとは何ですか？

A：真のエンドポイントと一致する代わりになるエンドポイントのことです。

- 英語では”Surrogate endpoint”
- 真のエンドポイントは「全生存期間」ですが、「全生存期間」と一致する代替のエンドポイントで、「無再発生存期間 RFS」、「無増悪生存期間 PFS」、「奏効率 RR」などが用いられます。
- 利点としては「簡便である」、「早い」、「少ない症例で結果が得られる」などがあります。
 - OS では 1,000 例単位の大規模試験が必要になり、実施可能性が低くなる場合に代替エンドポイントを選択する場合があります。
 - JACCRO CC-13 DEEPER trial では OS の代替エンドポイントとして DpR を用いました。
- 欠点としては「必ずしも真のエンドポイントと一致しない可能性」があり、全生存期間での評価が必要な場合も起こります。